

令和3年度

入学試験問題

国語

明浄学院高等学校

【一】 語句に関する次の問いに答えなさい。

問一 次の①～⑤の空欄部□に入る適切な漢字一字を後の語群からそれぞれ選び、ことわざを完成させなさい。

- ①知らぬが□ ②寝耳に□ ③光陰□の如し ④弘法にも□の誤り ⑤枯れ木も□のにぎわい

矢 山 海 水 神 仏 筆

問二 次の①～⑤の空欄部□にそれぞれ漢数字一字を補い、四字熟語を完成させなさい。

- ①危機□髪 ②□方美人 ③一石□鳥 ④□苦八苦 ⑤□死一生

【二】 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

その昔「さんま騒がせで豆腐屋上がったり」といわれた。(I)、*房州のサンマがどっと入荷して江戸の魚河岸が上を下への大騒ぎとなったのがさんま騒がせ、そんな時は豆腐屋は商売上がったりだったという。

サンマが安くなり、^aもろにお客を奪われたのが豆腐屋だったのである。「つき屋むしやむしや甘塩*くすんこぶの九寸五分」はそのころの川柳。^bつき屋は米つきを商売とする屈強の男、九寸五分とはそう呼ばれた短刀になぞらえたサンマのことだ。

力仕事の職人が栄養補給にむしやむしや食べられたサンマである。落語「目黒のさんま」は、安くてうまいサンマを下魚とさげすむ「殿様」たちへの庶民の抵抗の笑いだろう。だがその安いサンマを窮地に追い込む不漁の連続である。^c

先週は北海道での大型船の初水揚げ量が昨年の1%だったとのニュースが衝撃を呼んだ。^③過去最悪の不漁だった昨年の漁獲量4万5800トンはピーク時の1割足らずだが、調査にもとづく今年の予測はそれを下回る恐れがあるという。

原因の一つは日本近海の海水温の上昇という。また本来サンマのいる水温域でのイワシの増加も目立つという。台湾や中国などの漁獲量増加の影響も大きそうだが、急ぎたい資源管理の国際協議はコロナ禍で先送りとなってしまった。

小さいので1匹500円などと聞けば、先ごろご祝儀相場で話題となった1匹6000円がやがて普通になりはせぬかと心配になる。「殿様」(II)サンマを食べられなくなる「逆・目黒のさんま」はごめんだ。

(注) 房州 …… 安房国の別称。今の千葉県の南部。

九寸五分 …… 「寸」「分」は尺貫法で、長さを表す単位。一寸は約三センチメートル、一分は約三ミリメートル。九寸五分は約二八センチメートル。

問一 二重傍線部①②③の漢字の読み方をひらがなで答えなさい。

問二 空欄部(Ⅰ)に入る季節を漢字一字で答えなさい。

問三 波線部A「上を下へ」、B「なぞらえた」、C「さげすむ」に近い意味の言葉の組み合わせとして、最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 「A 混雑 B 比喻 C 軽蔑」
イ 「A 拡散 B 変更 C 悲観」
ウ 「A 興奮 B 調理 C 非難」
エ 「A 歓喜 B 並列 C 攻撃」

問四 傍線部a「もろに」はどこにかかりますか。最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア サンマが イ 安くなり ウ お客を エ 奪われた
オ 豆腐屋だった

問五 傍線部b「川柳」を説明した次の文の空欄に入る適切な語を後の語群から選び、それぞれ答えなさい。

川柳は前句付から独立した(1)音の短詩。(2)とは違って、切れ字や季語などの制約のない口語詩として(3)時代中頃から流行した。
人情・世相・風俗などを風刺し、滑稽こっけいに描くことを特色とする。

五	七	十七	三十一	和歌	短歌	俳句	連歌	奈良	平安	鎌倉	江戸
---	---	----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----

問六 傍線部c「笑い」の品詞は何ですか。漢字で答えなさい。

問七 傍線部d「不漁の連続である」について、次の問いに答えなさい。

(1)「不漁」の対義語を漢字二字で答えなさい。

(2)サンマが「不漁の連続である」理由を本文中より三つ抜き出さなさい。

問八 傍線部e「それ」は何を指しますか。本文中より六字で抜き出さなさい。

問九 空欄部(Ⅱ)に入る最も適切な語を次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア さえ イ しか ウ だけ エ まで

「三」 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

敷地に、見慣れない少女が現れた。僕は、お客のひとりが間違つて、まだカイジヨウ前なのに入ってしまったのかと思つた。けれど、違つた。彼女は、キャビアの一人娘で、みんなからマカロンと呼ばれていた。

恋というものがどういう現象をもたらすのか、僕はマカロンに出会つてからすぐにわかつた。もう、どうしようもない。胸の動悸が収まらない。息が苦しい。何もかも上の空になる。真正正銘、僕の一目惚れだつた。以前も、少し似たような気持ちを経験したことがあつた。レインボーサーカスのチラシを手にした時だ。

僕は、まだ見ぬレインボーサーカスに、淡い恋心のような感情を抱いた。あの時おじさんは勘違いして、僕が恋煩い^{わづら}をしているんじゃないかとシテキした。でも、今ならはつきりと断言できる。あれは、やっぱり恋ではなかつた。

でも今僕が胸に抱えて持て余しているこの感情は、まぎれもなく恋だ。恋以外にありえない。ただ、記念すべき僕の初恋なのに、少しもうれしくはなかつた。まるで妖精のようなマカロンは、はてしなく遠い存在だつた。手を伸ばしても背伸びをしても決して届かない、別世界に暮らす女の子だつた。

なんとかヘイセイ^③を装^{よそお}つてコックから聞き出した情報によると、マカロンは、ここから汽車で一時間ほどのところにある地方都市の、私立学校に通っているらしい。僕と同じ十三歳、中学一年生とのことだつた。ふだんは寮で寄宿生活を送り、長い休みの時だけ、両親のいるこのサーカスに合流するのだという。

「唯一、ファミリーの中でサーカスに所属していないのが彼女だよ」

コックのその言い方には、少し非難めいた色がにじんでいた。

「どうして？」

単純にギモン^④に思つて、僕はたずねる。でも、コックの返事は、なかなか要領^fを得ない。

「それを一言で説明するのは、かなり難しい。彼女は、あまりに悲惨な現場を見てしまったから」

コックは表情をくもらせた。手にしたナイフで、器用にキュウリを刻んでいる。今夜は、キュウリを使ったホットサラダを作るらしい。温かいキュウリなんて、僕には想像もつかないけれど。

「やっぱり、すべてはあの夜^gにつながるってことだろうか」

僕の方はもうすっかりその話題から離れていたのに、コックはなおもあれこれ考えていたようだ。またしても、「満月の夜の大事件」に行き着く。一体、満月の夜に何が起つたというのだろう。その言葉を口にする時のコックは、いつになく慎重な表情になるし、大事件というくらいだから、あまりいい過去でないことだけは確かだと思ふけど。

満月の夜には気をつけろ。

本番が始まる前、舞台の裏でみんなが輪になって円陣を組む時、誰かが囁く。そんな時は必ず、空を見上げると、コップで型抜きしたような、完璧な円形の月が浮かんでいる。

(小川糸著『サーカスの夜に』による)

問一 二重傍線部①く④のカタカナを漢字に直しなさい。

問二 傍線部 a 「胸の動悸が収まらない。息が苦しい。何もかも上の空になる」のような状態を何だといっていますか。本文中より漢字一字で抜き出しなさい。
傍線部 b 「あれ」とはどのような感情ですか。次の空欄部（Ⅰ）く（Ⅲ）にあてはまる語句を本文中より抜き出しなさい。

おじさんに（Ⅰ）だと（Ⅱ）された、レインボーサーカスに対する（Ⅲ）のような感情。

問四 傍線部 c 「まるで妖精のようなマカロン」に使われている表現技法として最も適切なものを次のアくエから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 擬人法 イ 隠喩 ウ 倒置法 エ 直喩

問五 傍線部 d 「別世界に暮らす女の子」について、住んでいる場所と年齢に関することを本文中の言葉を用いて三十字程度で説明しなさい。

問六 傍線部 e 「このサーカス」とありますが、サーカス名を本文中より抜き出しなさい。

問七 傍線部 f 「要領を得ない」とはどういうことですか。次の空欄部に入る適切な言葉を五字で答えなさい。

僕にはコックが何を伝えたいのかよく（ ）と（ ）のこと。

問八 傍線部 g 「あの夜」とはいつのことですか。本文中より四字で抜き出しなさい。

問九 傍線部 h 「誰かが囁く」とありますが、囁いた言葉を本文中より抜き出しなさい。

【四】 次の古文を読んで、後の問いに答えなさい。(原文の漢字・仮名づかいを一部改変しています。)

是も今は昔、田舎の児の比叡の山へ登りたりけるが、桜のめでたく咲きたりけるに、風のはげしく吹きけるを見て、この児さめざめと泣きけるを見て、僧のやはら

どうして、そんなにお泣きになるのか

登って修行をしていたら

咲いているところだ

泣いていたのを

惜しくお思いか

こうして散ってしまふのです

それだけのことを

寄りて、「など、かうは泣かせ給ふぞ。この花の散るを惜しう覚えさせ給ふか。桜ははかなき物にて、かく程なくうつろひ候ふなり。されども、さのみぞ候ふ」と

散るのは

どうするわけにまじかないので

かまいません

実らないのではないかと

しゃべり

慰めければ、「(一) I () の散らんは、あながちにいかがせん、苦しからず。わが父の作りたる麦の花散りて、実の入らざらん、思ふがわびしき」と言ひて、さくり

なんとがっかりした話ではないか

あげて、「ぬぬ泣きければ、うたてしやな。」

(『宇治拾遺物語』による)

問一 二重傍線部①「やはら」、②「思ふ」、③「言ひ」の読み方を現代仮名づかいに直し、ひらがなで答えなさい。

問二 波線部A「めでたく」、B「わびしき」の意味として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、それぞれ記号で答えなさい。

A めでたく 「ア 味気なく イ すばらしく ウ おもしろく エ さびしく」

B わびしき 「ア たのしい イ くるしい ウ うれしい エ つらい」

問三 傍線部a「さめざめと泣きける」の主語を、本文中より漢字一字で抜き出しなさい。

問四 傍線部b「されども」の意味として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア しかし イ さらに ウ そのため エ すると

問五 空欄部()に入る漢字一字を本文中より抜き出しなさい。

問六 傍線部c「わが父」とは誰の父のことですか。本文中より漢字一字で抜き出しなさい。

問七 傍線部d「ぬぬ」と泣きければ」とありますが、その理由として最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 父が作った麦の花が風で散ってしまうと思ったから。 イ 父が作った桜の花が風で散ってしまうと思ったから。

ウ 父が作った麦の花が桜のように美しく、感動したから。 エ 父が作った桜の花があまりにも美しく、感動したから。

国語解答用紙

四		三				二				一	
問 三	問 一	問 七	問 五	問 三	問 一	問 七	問 七	問 二	問 一	問 二	問 一
	①			I	①		(1)		①	①	①
								問 三		②	②
問 四							(2)			③	③
	②			II	②			問 四	②	④	④
		問 八								⑤	⑤
								問 五			
問 五				III	③			1	③		
	③					問 八					
		問 九						2			
問 六								3			
	問 二				④						
	A			問 四							
				問 六							
問 七	B				④						
						問 二					
							問 九				
								問 六			

受験番号

得点

国語解答用紙

四		三				二				一	
問三	問一	問七	問五	問三	問一	問七	問七	問二	問一	問二	問一
児	① やわら	わ	で	I	① 開場	台湾や中国などの漁獲量増加の影響	(1) 大漁 (豊漁)	秋	① にゅうか	①	①
		か	い	恋煩い						問三	②
ら	て	一	ア	②	②						
な		時	問四	③	③						
い	中	勘違い	エ	④	④						
問八	学	問	問五	⑤	⑤						
ア	② おもろ	満	一	III	③ 指摘		問八	(2) 日本近海の海水温の上昇	② しよみん	③	③
		月	ほ							III	③ 平静
問五		の	年	III	③ 平静		1	17	③	④	④
桜	③ いい	夜	生	III	③ 平静		2	本来サンマのいる水温域でのイワシの増加	③ しょうげき	④	④
		問九	で	学	④	2	⑤			⑤	
問六		あ	校	問四	④ 疑問	2	俳句			⑤	⑤
児	問二 A イ	満月の夜には気をつける。	る	の	工	④ 疑問	の	3	江戸	受験番号	
			こ	寮	問六		漁			3	江戸
と	に		問六	獲	3	江戸	得点				
。	住		問二	量				3	江戸	得点	
住	ん		恋	量	3	江戸	得点				
問七	B エ		レインボーサーカス	量				3	江戸	得点	
問七				イ	3	江戸	得点				
ア				イ				3	江戸	得点	